



検査の予約相次ぎ 上々の滑り出し

もりかわ内科クリニック 院長

もりかわ たみや

森川民也さん (39)

福山市東手城町1-3-11
東手城ヘルスケアモール内
電084・983・0088

医療や健康に関する複合施設「東手城ヘルスケアモール」に6月1日、クリニックを開業した。当初から内視鏡検査の予約が20件も入るなど上々の滑り出しという。「予約は大腸と胃カメラが各10件。男女比は6対4。胃カメラは鼻からのタイプを希望する患者さんが多い」。

府中市出身。鳥取大を卒業後、岡山大第一内科へ入局し、消化器(内視鏡)内科医として同大附属病院や国内有数の内視鏡検査専門施設・亀田総合病院附属幕張クリニック、福山医療センターなどで経験を積んだ。

医療機器販売・医業経営コンサルティングを展開する山下医科器械(株)が関わっているだけに、最新の機器・設備が整っている。腫瘍

部に多く生じる毛細血管を特殊光で際立たせるNBIシステムの内視鏡を導入し、大腸検査では、体内への負担が少ない二酸化炭素送気システムを採用。検査患者向けにトイレ、リクライニングシート付きの3部屋を用意し、パウダールームを備えるなど女性にも配慮している。

多忙なビジネスマンに対応、予約すれば週3日は朝8時から検査する。「自然厨房殺灯(こつとん)さんと連携したドクターメニエーの開発や、カルチャーセンターでの大腸ガン講演など医療モールならではの活動もしている。ていきたい」。

『10日間に10万人が読む雑誌・びんご圏と岡山圏の情報誌 経済レポート 1306号』掲載記事

2009年6月20日発行(発行:株式会社経済レポート)